資料4－5

岸和田市こども計画策定にかかる

岸和田市 ひとり親家庭生活実態調査
調査のお願い

日頃から市政にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

本市では、ひとり親家庭の方がいきいきと自分らしく暮らせる社会の実現に向けた取組を進めていくために、「(仮称）岸和田市こども計画」を策定します。

そこで、岸和田市内にお住まいの児童扶養手当の受給資格のある方を対象として、みなさんの生活の状況や考えをおたずねし、計画に反映するため、調査を実施いたします。

なお、ご回答いただきました内容は完全に匿名で統計的に取り扱い、市の施策の方針を定める計画策定以外には使用しませんので、率直なご意見をお聞かせください。

ご多忙のこととは存じますが、本市をもっと魅力のあるまちにするために、ご理解ご協力をいただきますよう、お願い申し上げます。

令和８年〇月

岸和田市

ご記入・ご提出にあたってのご注意

◆本調査は、岸和田市内にお住まいの児童扶養手当の受給資格のある方を対象としています。
◆ご回答は、基準日（令和〇年〇月１日）現在の状況について、あてはまる選択肢の番号に〇をつけるか、または具体的にご記入ください。
◆答えたくない質問や、あてはまらない質問については、回答を飛ばして次の質問にお進みいただいて構いません。
◆ご回答いただいた内容はすべて統計的に処理され、計画策定以外の目的に使用されることは一切ありません。個人が特定されることもございませんので、安心してお答えください。
◆ご記入後、調査票を同封の返信用封筒に入れ、ポストへ投函してください。

WEB 回答も可能です

右記の２次元コードから、専用フォームにアクセスしてください。調査票の返送は不要です。
【URL】https://〇〇〇〇

ダミー

岸和田市　こども家庭応援部　こども政策課

住所:〒596-8510　岸和田市岸城町7番1号
電話:072-447-4076(直通)
FAX:072-423-0089

回答期限

〇月〇日(〇)

問Ａ　あなたは、次のうちどれに当てはまりますか。（１つだけ○）

1 母子家庭の母	2 父子家庭の父

あなたやご家族についておたずねします

問１　あなたの現在（令和８年　月　日現在）の年齢は、おいくつですか。（１つだけ○）

1 16～19 歳	2 20～24 歳	3 25～29 歳
4 30～34 歳	5 35～39 歳	6 40～44 歳
7 45～49 歳	8 50～54 歳	9 55～59 歳
10 60～64 歳	11 65 歳以上	

問２　あなたが住んでいる小学校区を教えてください。（１つだけ○）

1 中央校区	2 城内校区	3 浜校区	4 朝陽校区	5 東光校区
6 大宮校区	7 春木校区	8 大芝校区	9 城北校区	10 新条校区
11 旭校区	12 太田校区	13 天神山校区	14 修斉校区	15 東葛城校区
16 光明校区	17 常盤校区	18 八木北校区	19 八木校区	20 八木南校区
21 山直北校区	22 城東校区	23 山直南校区	24 山滝校区	
25 わからない場合（　　町　　丁目）				

問３　あなたがひとり親家庭になって、何年になりますか。（１つだけ○）

1 1 年未満	2 1～5 年未満	3 5～10 年未満
4 10～20 年未満	5 20 年以上	

問４　あなたがひとり親家庭になられた理由は何ですか。（主なもの１つに○）

1 死別	2 離婚(性格の不一致)	3 離婚(暴力)
4 離婚(異性問題)	5 離婚(経済的理由)	6 離婚(その他　　)
7 未婚	8 行方不明	9 その他(　　)

問５　現在、同居されているご家族はどなたですか。（あてはまるものすべてに○）

1 20 歳未満の子ども	2 20 歳以上の子ども	3 あなたの父母･祖父母
4 あなたの兄弟姉妹	5 子どもの配偶者など	6 その他(　　)

問６　現在、あなたと同居しているお子さんは何人ですか。（１つだけ○）

1 １人	2 ２人	3 ３人
4 ４人	5 ５人以上	

問７　現在、あなたと同居しているお子さんの年齢を教えてください。（あてはまるものすべてに○）

1 0～2歳	2 3～5 歳	3 小学生
4 中学生	5 高校生	6 18 歳以上

現在の生活についておたずねします

問８　現在の生活状況について、どのように感じていますか。（１つだけ○）

1 余裕がある	2 どちらかといえば余裕がある	3 どちらともいえない
4 どちらかといえば苦しい	5 苦しい	6 分からない・答えたくない

問9　現在、生活するうえで困っていることはありますか。（あてはまるものすべてに○）

1　食費	2　光熱水費
3　家賃・住宅ローンなどの住居費	4　子どもの教育費・学用品費
5　医療費	6　衣服・日用品費
7　通勤・通学費	8　子どもの習い事・学校外活動費
9　借入金・ローンなどの返済	10　仕事・収入
11　子育てや子どもの生活	12　自分の健康
13　子どもの健康・発達	14　家事
15　仕事と子育ての両立	16　子どもの進路・進学
17　住まいの確保や住環境	18　相談相手がいないこと
19　その他（　　）	20　特に困っていることはない

問10　過去1年間に、生活費が不足し、食費、光熱水費、家賃などの支払いを遅らせたり、支出を減らしたりしたことはありますか。（1つだけ○）

1　何度もあった	2　数回あった
3　1～2回あった	4　なかった
5　答えたくない	

お仕事についておたずねします

問11　現在の就業状況を教えてください。（1つだけ○）

1　正社員	2　契約社員・嘱託社員
3　パート・アルバイト	4　派遣社員
5　自営業・個人事業主	6　家族従業者
7　休職中	8　求職中
9　働いていない	10　その他（　　）

問12　現在の仕事や就職活動について、困っていることはありますか。（あてはまるものすべてに○）

※問11で「働いていない」「求職中」を選んだ方も、該当するものを選んでください。

1　収入が少ない	2　仕事が安定していない
3　勤務時間が長い	4　希望する時間帯に働けない
5　子どもの病気や学校行事などで休みにくい	6　子どもの預け先が確保できない
7　通勤時間や通勤費の負担が大きい	8　職場の理解や配慮が得にくい
9　希望する仕事が見つからない	10　資格や技能が不足している
11　就職活動をする時間がない	12　転職したいが、条件に合う仕事が見つからない
13　正社員として働きたいが、仕事が見つからない	14　その他（　　）
15　特に困っていることはない	

問13　今後の仕事について、希望することはありますか。（あてはまるものすべてに○）

1　現在の仕事を続けたい	2　収入を増やしたい
3　正社員として働きたい	4　転職したい
5　就職したい	6　資格を取得したい
7　勤務時間を短くしたい	8　勤務時間を増やしたい
9　子育てと両立しやすい仕事に就きたい	10　仕事について相談したい
11　その他（　　）	12　特に希望はない

資格･技能についておたずねします

問 14　あなたが今後習得したい資格・技能はどれですか。（あてはまるものすべてに○）

1　看護師（准看護師）	2　保健師	3　調理師
4　栄養士	5　歯科衛生士	6　保育士
7　理容師・美容師	8　ケアマネジャー	9　介護職員
10　介護福祉士	11　理学療法士	12　作業療法士
13　簿記	14　医療事務	15　パソコン
16　教員	17　自動車運転免許	18　その他（　　）
19　特になし		

子育て･教育についておたずねします

問 15　子育てやお子さんのことで、困っていることはありますか。（あてはまるものすべてに○）

1　子どもの生活習慣やしつけ	2　子どもの学校生活
3　子どもの友人関係	4　不登校や登校しぶり
5　子どもの進路・進学	6　学習・学力
7　子どもの発達	8　子どもの健康
9　子どもの食事	10　子どもと過ごす時間が十分にとれない
11　子どもの預け先や見守り	12　相談相手がいない
13　その他（　　）	14　特に困っていることはない

問 16　お子さんの進学や教育費について、不安を感じていますか。（１つだけ○）

1　とても不安を感じている	2　ある程度不安を感じている
3　どちらともいえない	4　あまり不安を感じていない
5　まったく不安を感じていない	6　現時点では該当しない
7　分からない・答えたくない	

問 17　お子さんの進学・教育について、どのような支援が必要だと思いますか。

（あてはまるものすべてに○）

1　就学・進学に関する情報提供	2　奨学金・授業料減免などの情報提供
3　授業料・入学金などへの経済的支援	4　学用品・教材費などへの支援
5　通学費への支援	6　学習支援
7　進路相談	8　受験料・受験に伴う費用への支援
9　高校・大学・専門学校等への進学に関する相談	10　子どもの居場所や交流の場
11　その他（　　）	12　特に必要な支援はない
13　現時点では該当しない	

養育費･親子交流についておたずねします

問4で「死別」「行方不明」「その他」に回答の方は、「問 23-1（P6）」にお進みください。

問 18　養育費について、どんな取り決めをしていますか。（１つだけ○）

1　公正証書等で取り決めをしている
2　口頭または私的書面で取り決めをしている
3　家庭裁判所の調停
4　裁判による判決
5　取り決めしていない　⇒問 19-6へ

問 18 で「1～4（取り決めをしている）」と回答された方にお聞きします。

問 19-1　取り決めの際、だれか（どこか）に相談されましたか。（あてはまるものすべてに○）

1 親族	2 知人・隣人
3 養育費・親子交流支援センター	4 市役所・役場窓口
5 母子父子福祉団体	6 弁護士
7 裁判所	8 その他（　　）
9 相談していない	

問 19-2　取り決めた養育費の金額をご記入ください

1 月額　　円（例：2カ月に1回〇円などの場合は、1カ月あたりに計算した額をご記入ください。）
2 不定期（　　）例：〇〇の時に〇〇円など

問 19-3　養育費の取り決めは守られていますか。（1つだけ○）

1 守られている　⇒問 20 へ
2 額や期間など一部守られていない
3 全く守られていない

問 19-3 で「2」または「3」と回答された方にお聞きします。

問 19-4　取り決めが守られていないことに対して、何か行動されていますか。（あてはまるものすべてに○）

1 相手方と協議している	2 養育費相談支援センターなど、相談機関・窓口に相談している
3 法的措置を取っている	4 その他（　　）
5 特に何も行動していない⇒問 19-5へ	

問 19-4 で「5　特に何も行動していない」と回答された方にお聞きします。

問 19-5　その理由は何ですか。（あてはまるものすべてに○）

1 対応する時間がないから	2 対応の方法がわからないから
3 自分の収入で経済的に問題なくなったから	4 相手方との交渉がわずらわしいから
5 相手に支払う意思がなくなったから	6 相手に支払う資力がなくなったから
7 相手から身体的・精神的暴力を受けたから	8 相手と関わりたくないから
9 相手と連絡がとれないから	10 その他（　　）

問 18 で「5　取り決めしていない」と回答された方にお聞きします。

問 19-6　養育費の取り決めをしていない理由は何ですか。（あてはまるものすべてに○）

1 自分の収入で経済的に問題なかったから	2 相手方との交渉がわずらわしかったから
3 相手に支払う意思がなかったから	4 相手に支払う資力がなかったから
5 養育費を請求できるとは思わなかったから	6 子どもを引き取った方が負担するものと思っていたから
7 交渉がまとまらなかったから	8 現在交渉中、又は今後交渉予定であるから
9 相手から身体的・精神的暴力を受けたから	10 相手と関わりたくないから
11 相手と連絡がとれないから	12 その他（　　）

問 20　養育費の取り決めや確保に関する支援について、必要（あれば良かった）と思うものは何ですか。（あてはまるものすべてに○）

1 養育費の取り決めにあたり、弁護士等へ相談できるようになる支援	2 養育費取り決めにあたり、裁判外紛争解決手続（ADR）等を利用した調停に係る費用支援
3 養育費の履行確保にあたり、保証会社と養育費保証契約を締結する場合の保証料の費用支援	4 養育費履行確保にあたり、民事執行手続申立てをした場合の費用支援
5 養育費の履行確保にあたり、弁護士に依頼した場合の費用支援	

問 21-1　養育費を確保するための方法として、民間の保証会社による保証契約（一定の費用が必要）がありますが、そういったものがあることをご存じですか。（１つだけ○）

1 そういったものがあることは知っていた。	2 そういったものがあることを知らなかった。

問 21-2　そういったサービスを利用したい（したかった）と思いますか。（あてはまるものすべてに○）

1 ぜひ利用したい。	2 費用が安ければ利用したい。
3 費用以外の面で納得できれば利用したい。	4 費用が安くても利用するつもりはない。
5 知っていたが、費用が高いため利用しなかった。	6 知っていたが、費用以外の面で利用しなかった。
7 知っており、利用した。	8 知っていたら利用(利用を検討)した。
9 利用する必要がない。	

問 4 で「２～６（配偶者と離別した）」と回答された方にお聞きします。

問 22-1　離別した相手との間でお子さんの親子交流の取り決めをしていますか。（１つだけ○）

1 取り決めをしている(文書あり)
2 取り決めをしている(文書なし)
3 取り決めしていない　　⇒問 22-4 へ

問 22-2　親子交流の実施状況について、教えてください。（１つだけ○）

1 現在、親子交流を行っている
2 過去に親子交流を行ったことがあるが、現在は行っていない
3 親子交流は行っていない　⇒問 22-5へ

問 22-2 で「１」または「２」と回答された方にお聞きします。

問 22-3　面会交流の頻度について、教えてください。（１つだけ○）

1 月２回以上	2 月１回以上２回未満	3 2～3ヶ月に１回以上
4 4～6ヶ月に１回以上	5 １年に１回以上	6 その他(　　)

問 22-1 で「3　取り決めしていない」と回答された方にお聞きします。

問 22-4　取り決めしていない理由は何ですか。（あてはまるものすべてに○）

1 相手方との交渉がわずらわしかったから	2 相手から身体的･精神的暴力を受けたから
3 相手からこどもへの虐待があったから	4 相手と関わり合いたくないから
5 相手が親子交流を希望しないから	6 取り決めをしなくても交流できるから
7 相手と連絡がとれないから	8 こどもの連れ去りや虐待の可能性があるから
9 こどもが会いたがらないから	10 相手が養育費を支払わない又は支払えないから
11 親子交流がこどものためにならないと思うから	12 親族が反対しているから
13 取り決め交渉をしたが、まとまらなかったから	14 現在交渉中又は今後交渉予定であるから
15 その他(　　)	

問 22-5　親子交流に関する支援として、大阪府が実施している親子交流支援事業をご存じですか。（１つだけ○）

参考：https://www.pref.osaka.lg.jp/o090120/kosodateshien2/oyakokouryu-index.html

1 そういったものがあることは知っていた。	2 そういったものがあることを知らなかった。

問 22-6　そういったサービスを利用したい（したかった）と思いますか。（あてはまるものすべてに○）

1 ぜひ利用したい。	2 費用が安ければ利用したい。
3 費用以外の面で納得できれば利用したい。	4 費用が安くても利用するつもりはない。
5 知っていたが、費用が高いため利用しなかった。	6 知っていたが、費用以外の面で利用しなかった。
7 知っており、利用した。	8 知っていたら利用(利用を検討)した。
9 利用する必要がない。	

お住まいについておたずねします

問 23-1　「ひとり親家庭となる前」、「なった後」、「現在」のあなたのお住まいの変化についておたずねします。（それぞれ１つだけ○）

	ひとり親家庭となる前	なった後(最初の住まい)	現在
形態	1 賃貸住宅(民間) 2 賃貸住宅(府･市営など公営) 3 賃貸住宅(公団･公社) 4 親や親族の家に同居 5 社宅･社員寮 6 持ち家(マンション含む) 7 その他(　　)	1 賃貸住宅(民間) 2 賃貸住宅(府･市営など公営) 3 賃貸住宅(公団･公社) 4 親や親族の家に同居 5 社宅･社員寮 6 持ち家(マンション含む) 7 その他(　　)	1 賃貸住宅(民間) 2 賃貸住宅(府･市営など公営) 3 賃貸住宅(公団･公社) 4 親や親族の家に同居 5 社宅･社員寮 6 持ち家(マンション含む) 7 その他(　　)

問 23-1 の「現在」で「１～４（賃貸住宅または親や親族の家に同居）」と回答された方にお聞きします。

問 23-2　１ヶ月の家賃はいくらですか。また、親や親族の家に同居と回答された方で、親や親族に対し、家賃相当の金銭的な負担をされている方は、その金額について、教えてください。（１つだけ○）

1 ５千円未満	2 ５千円～1 万円未満	3 １万円～２万円未満
4 ２万円～3 万円未満	5 ３万円～4 万円未満	6 ４万円～５万円未満
7 ５万円～7 万円未満	8 ７万円～9 万円未満	9 ９万円以上

問 24　住居を探すときや入居のときに何か困ったことがありましたか。（あてはまるものすべてに○）

1 家賃が高い	2 希望の場所に物件がない
3 保証金等が確保できない	4 連帯保証人が見つからない
5 入居できる賃貸住宅の情報が不足している	6 市営住宅等になかなか入れない
7 その他(　　)	8 特に困ったことはない

相談･支援制度についておたずねします

問 25　現在、ひとり親家庭を対象とした支援制度や相談を利用していますか。（あてはまるものすべてに○）

1　児童扶養手当	2　ひとり親家庭医療費助成
3　母子・父子福祉資金などの貸付制度	4　自立支援教育訓練給付金
5　高等職業訓練促進給付金	6　就労・自立に関する相談
7　子どもの学習支援	8　生活に関する相談
9　子育てに関する相談	10　その他（　　）
11　利用していない	12 制度や相談窓口を知らない
13　利用したことがあるが、現在は利用していない	

問 26　市や関係機関の支援制度について、どのような方法で情報を入手していますか。（あてはまるものすべてに○）

1　市ホームページ	2　市広報紙
3　市役所などの窓口	4　市からの郵送物・案内
5　学校・保育所・認定こども園など	6　家族・親族
7　友人・知人	8　ＳＮＳ
9　インターネット検索	10　支援機関・相談窓口
11　民生委員・児童委員など地域の人	12　その他（　　）
13　情報を入手していない	

支援制度や相談窓口を利用していない方、利用をためらったことがある方にお聞きします。

問 27　必要な支援制度や相談窓口を利用していない理由は何ですか。（あてはまるものすべてに○）

1　制度や窓口の存在を知らなかった	2　自分が対象になるか分からない
3　どの制度を利用すればよいか分からない	4　申請方法や相談方法が分からない
5　手続きが複雑・難しい	6　必要な書類をそろえることが難しい
7　窓口に行く時間がない	8　相談できる時間帯が合わない
9　相談することに抵抗がある	10　支援を受けていることを知られたくない
11　どこに相談すればよいか分からない	12　支援を受ける必要がない
13　その他（　　）	

今後必要な支援についておたずねします

問 28　今後、岸和田市に充実してほしい支援は何ですか。（特に必要だと思うものを３つまで○）

1　児童扶養手当などの経済的支援	2　ひとり親家庭への医療費支援
3　就職・転職・就労継続に関する支援	4　資格取得・職業訓練への支援
5　子どもの学習支援（通年）	6　子どもの学習支援（夏休みなど長期休暇期間のみ）
7　子どもの進学に関する支援	8　教育費・学用品費などへの支援
9　保育所・認定こども園・放課後児童クラブなどの充実	10　病児・病後児保育などの充実
11　一時的な子どもの預かりや送迎支援（通年）	12　一時的な子どもの預かりや送迎支援（夏休みなど長期休暇期間のみ）
13　住居の確保や家賃などに関する支援	14　食料・生活用品などの支援
15　生活に関する相談	16　子育てに関する相談
17　子どもに関する相談	18　心身の健康や孤立に関する支援
19　ひとり親同士が交流できる場	20　支援制度に関する分かりやすい情報提供
21　高校や大学卒業資格取得に関する支援	22　その他（　　）

問 29　相談窓口について、どのような方法や時間帯であれば相談しやすいと思いますか。
（あてはまるものすべてに○）

1　市役所などの窓口での相談	2　電話相談
3　メール相談	4　ＬＩＮＥなどのＳＮＳによる相談
5　オンライン相談	6　予約制の相談
7　予約なしで相談できる窓口	8　夜間・休日の相談
9　子どもの学校・保育所などを通じた相談	10　自宅や勤務先の近くでの相談
11　匿名で相談できる窓口	12　その他（　　）

問 30　このたびは、お忙しい中、本調査にご協力をいただき、ありがとうございました。日ごろ、感じておられることなどがございましたら、ご自由にお書きください。

質問は以上です。ご協力いただきありがとうございました。

回答後は、調査票を同封の返信用封筒に入れ、封をしたのち、○月○日(○)までに投函してご返送ください。
（WEB で回答した場合は、この調査票の返送は不要です。）